具体的な取組み内容

対象物件 29 件

取組み期間 平成21年12月～翌年3月
(物件により、期間は異なる。)

主な取組み内容

- ・ のぼり・啓発物の掲出
- ・ ごみパト隊によるパトロール
- ・ チラシのポスティング
- ・ 違反内容を詳細に記した貼り紙を、×シールに加えて貼付
- ・ 開封調査(排出者が特定できた場合には個別指導) 等

ごみ箱化した状況

ごみ分別区分や注意事項等の表示

のぼり等の掲出

違反内容を詳細に記した貼り紙を、×シールの他にも貼付

取組み期間内の不適正排出の状況

調査したごみ袋約4,400袋の集計

不適正排出の内訳は、対象物件それぞれで、顕著な偏りが見られる。

29物件中5物件では、取組み開始時点で、排出状況はほぼ改善されていた。これは、これまで実施した、ごみSTへの掲示やごみパト隊によるパトロール、チラシ等の投函等の啓発効果と考えられる。

その他の物件の中には、管理会社・清掃事務所が協力して、排出指導に取り組んでいるものの、改善が見られない物件もあるため、今後の対策を検討する必要があると考えられる。